

音響機器

YAMAHA MA2030a / PA2030a 使用時、5分程度でアンプの電源が切れてしまう

アンプ内部の保護回路が動作している可能性があります。
まずは、アンプ背面の「OUTPUT（出力方式）」設定をご確認ください。

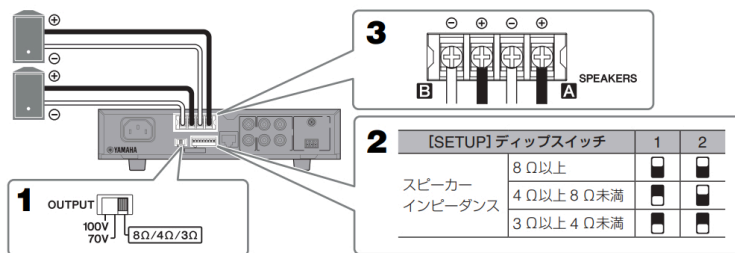
一般的なパッシブスピーカー（8 スピーカー）をご使用の場合は、OUTPUT設定を「8 / 4 / 3」に設定する必要があります。

もし誤って「100V系」に設定されている場合、非常に高い電圧がスピーカーへ出力され、アンプ保護回路が動作したり、スピーカー破損の原因となる場合があります。

確認ポイント

- アンプ背面「OUTPUT」スイッチを確認
- 8 スピーカー使用時は「8 / 4 / 3」側へ設定
- 電源が落ちた場合、数分後に復帰する場合は保護回路動作の可能性が高い

■ ローインピーダンス接続(30W×2チャンネル)



- 1 [OUTPUT]スイッチを[8Ω/4Ω/3Ω]にして、スピーカー出力をローインピーダンスに設定する。
- 2 接続するスピーカーの仕様に合わせて[SETUP]ディップスイッチ1と2を設定する。
- 3 [SPEAKERS A] ⊕/⊖端子と1台目のスピーカーの+/-端子、[SPEAKERS B] ⊕/⊖端子と2台目のスピーカーの+/-端子をスピーカーケーブルで接続する。

補足

YAMAHA MA2030a / PA2030a は、設備用の「ハイインピーダンス（100Vライン）」接続にも対応しております。そのため、通常の8 スピーカー接続時は設定を誤らないようご注意ください。

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1194

製作者: 猶崎 恵太

最終更新: 2026-05-08 11:09